

会員各位

みちのく歌謡文化連盟

初夏の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

私たちにとりステージなどが一切なくなり、新型コロナウイルスは「死の恐怖」の一語に尽きたようです。

ようやく新曲 CD リリースは製造過程に入り、7月末から8月上旬にかけてリリースいたします。

連盟関連の歌謡イベントはすべて中止のご案内をいたしました。今後の実施イベントは別紙でご案内いたしますので、ぜひご参加下さい。※誤字脱字などありましたらご連絡下さい。

■アルバムはがき投票結果について・・・別紙資料をご覧ください。

■7月から8月のリリース作品は当初予定と若干変化がありますのでご注意ください。

舟山恵美子 「ふゆ蝉」詩/岬坊真明、曲/佐藤章、編/千葉雄一郎

「愛の角部屋」詩/結城れい子、曲/河本忠、編/千葉雄一郎

「都忘れ」詩/小宮正人、曲/村松聡、編/千葉雄一郎

泉 耕 「名残酒」詩/鈴木清児、曲/佐谷戸一、編/千葉雄一郎

「鶴の舞橋恋の酒」詩・曲/斎藤常雄、編/千葉雄一郎

美音まさや 「人生一度夢の道」詩/柝澤幸恵、曲/斎藤常雄、編/千葉雄一郎

「振り向いて FUKUSHIMA」「ふたりの仙台」詩/ましこよしのり、曲/斎藤常雄

小田島あつみ 「会津の女」詩/倉田二郎、曲/黒田誠美 編/隼トシヒデ

「船形節恋灯り」詩/倉田二郎、曲/斎藤常雄、編/千葉雄一郎

伊藤てるいち 「北の大地に春が来る」詩/佐々木しゅん、曲/黒田誠美、編/千葉雄一郎

「健やか音頭」詩/佐野源左衛門一文、曲/斎藤重男、編/千葉雄一郎

山口和則 「札幌・哀愁・恋物語」詩・曲/紫詩織、編/千葉雄一郎

「最終列車のふたり」詩/小宮正人、曲/村松覚治、編/千葉雄一郎

以下、リリース月未定

しば史郎 「令和祝い詩」詩/鈴木清児、曲/斎藤重男、編/千葉雄一郎

「なあばあさん」「望郷しぐれ酒」

以下、作曲募集、別紙参照

荒澤裕子 「紅花どんちょう」詩/武田ひろみ、「夫婦恋あかり」詩/倉田二郎

米興二ほか 「おりはた川慕情」詩/藤三男

以下、歌詞作品募集、別紙参照

金村ひろし

■JAL機内放送・6-7月に「みちのくレコード」吉川わこさんの「民謡酒場」登用されました。

3-4月には奥山えいじさんの「只見線恋歌」が放送されています。別紙参照

■連盟関連歌謡イベントのご案内、別紙参照

■令和2年度の連盟会費ご送金のお願い

みちのく歌謡文化連盟の会費(通信費)は1月1日より12月31日となっております。

役員・歌手・作家の皆さんは1万円、一般会員は5千円です。未納の方はご送金下さい。

今後共、ご協力ご支援くださいますようお願い申し上げます。